

Title	謝辞
Sub Title	Acknowledgments
Author	福岡, 正夫
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	1990
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.82, No.特別号-I (1990. 3) ,p.270-
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	福岡正夫教授退任記念論文集
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19900301-0270

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

謝 辞

今般私の退任にあたって、このように多数の若い学友諸賢が論文を寄稿して下さったことは、まことに身に余る光栄であり、感謝に堪えない次第である。執筆のために少なからぬ機会費用の投入を惜しまれなかった諸兄姉の温情に対して、この場を借りて心からお礼を申し述べておきたいと思う。

これらの論文のすべてに事前に目を通したわけではないが、全体としてそれらに体现されている経済学の状況と、40有余年の昔私が助手に就任したころのそれとを比べてみれば、そこには明らかに顕著な変化のあることが看取される。T. S. エリオットの言葉にあるように、伝統が何らかの営為なしに継承することのできないものである以上、そのような変化の一部はよきにつけ悪しきにつけ同門で学ぶ重複世代間の新陳代謝過程の産物であるといわなければならない。いま私は退任という節目にさいして、現況のいく分かについては責任を免れえないと痛感しているし、他面いい方向での影響については自分がこの40年間にどれだけ力をつくせたかに思いを致して、内心忸怩たらざるをえない心境にある。Bygones are forever bygones という諺どおり、今にしてみればもっとあすればよかった、こうすればよかったという悔いが残るばかりである。

よく知られているように、ワルラスは友人ルナールにあてた手紙の中で、植えるなら人参やサラダ菜ではなく、榿の木を植えよ、なぜならそれはやがて子孫に憩える木蔭を与えるから、と記した。願わくは執筆者各位のこれからの研究がこの上とも立派な榿の木に成長していくようにと祈り、重ねて執筆の労に深甚の謝意をあらわして、お礼の言葉としたい。

福 岡 正 夫